

## JICA 青年研修「コーカサス地域／地方行政」 — 栗山町・長沼町へ 1日同行記 —



栗山町役場に到着した一行



町役場担当者から話を聞く

（札幌・江別・北広島3市にまたがる野幌丘陵）、栗山町、北海道立中央農業試験場（夕張郡長沼町）などを視察した。一行の栗山町と北海道立中央農業試験場の視察に同行した。

### 栗山町へ

1月26日（月）、暖冬気味にしては冷えたその日の朝、北海道の冬らしく澄み渡った青空のもとJICA札幌をバスで出発した。栗山町役場までおよそ1時間半、車窓からは一面の雪野原が目に入ってくる。北海道を代表する農業地帯のひとつ、緑の畑が広がっている夏の景色を想像しながら走った。

途中休憩した際研修員氏に「滑るから足元に注意して」と話しかけると、「研修で札幌に来たことのある友人から冬道のことを聞いていた。札幌に着いてまず靴を買いました」と、厚いゴムに深い溝が彫られた靴の底を見せてくれた。

10時、栗山町に到着。役場正面で町担当者の出迎えを受け、3階の会議室へ。椿原紀昭町長から歓迎の挨拶のあと、栗山町の町づくり、財政や予算執行、教育・文化関連施設など、町と町教育



交流協会メンバーとの交流

JICAの青年研修は、国づくりを担う青年たちが日本で専門分野の経験、技術の基礎的な研修を行う。今回のコースには、アルメニア、アゼルバイジャン、グルジアのコーカサス地域の3カ国から男性8名、女性6名の計14名が参加し、1月16日に北海道入りして27日まで講義や視察など各地で研修を行った。

北海道庁や札幌市において社会福祉、環境保全、都市計画など地方行政全般にわたる講義を受けたほか、北海道消防学校（北海道江別市）、野幌森林公園

委員会の担当者から多岐にわたって講義が行われた。メモを取る人、聞いた話を直接パソコンに入力する人、仲間同士で意見交換する人など様々であったが、やはり一番の関心は歳入・歳出の内訳や、人口14,000人の町における教育・文化施設の利用状況や運営などで、質問の手が挙がっていた。

その後町内の国際交流協会の会長以下3名の方々が加わって交流をした。同協会はこれまで海外派遣などの経験者が集まって海外との交流を図っている団体で現在70名ほどの会員があるという。



3カ国の位置関係

グルジアとともに共和国でかつては旧ソビエト連邦下にあった。人口は順にそれぞれ300万人、850万人、440万人で広さはおおよそ3万km<sup>2</sup>、8万6千km<sup>2</sup>、7万km<sup>2</sup>（北海道の面積は8万3千km<sup>2</sup>）。いずれも紀元前4、5世紀に興った国に起源をもつが、20世紀初頭に当時成立したソビエト連邦に参加するまでは近隣のロシア、トルコ系、アラブ系、ペルシャ系の王朝に併合されてきた歴史をもつ。1991年のソビエト連邦の崩壊にともなって独立国家となった。3カ国とも多様な文化や独自の言語などを受け継いできている。

### コーカサス諸国とは

昼食時間を利用して3カ国それぞれの代表が写真などを用いて自国の紹介をした。アルメニア、アゼルバイジャン、

### 長沼町、道立中央農業試験場へ

昼食後、栗山町職員の方々の見送りを受けて役場を辞去。JRの線路を越えて進み、長沼町に入ると、ほどなく北海道立中央農業試験場に到着した。

実験室や研究室の並ぶ廊下の先、会議室で講義が行われた。各担当者から北海道の農業、酪農の概況、有機農業の現況について説明がなされた。講義後には、高精度機器を揃えた実験室に移動して、米、小豆、ジャガイモ、大豆、野菜などにビタミンや機能成分がどのくらい含まれているかを分析する「ビタミン・機能成分分析システム」や、美味しさの秘密、特に人間の舌に代わって甘みを調べる「糖分析システム」などについて説明を聞いた。

専門家からたくさんのお話を聞いての1日だったが、帰りのバスの中でまだまだ元気な一行であった。翌日にはJICAでのアクションプラン・レポート発表後に閉講式を行い、1月28日に札幌を離れた。

（国際協力部／調査研究出版部）



興味津々、実験室を見学

## ■ 北方圏センター図書資料室のお知らせ — 図書資料室模様替え、使いやすくなりました —

<北欧> 「北歐スタイル」、「北歐の外交」、「北歐のアイデンティティ」その他、北歐文化関連書籍

<国際協力、NGO等> 「NPO/NGOと国際協力」、「NGO主義でいこう」、「カナダのNGO」ほか

<DVD、ビデオ、CD> 「ユネスコ世界遺産」(DVD)、「世界の車窓から」(DVD)、「アイヌ生活文化再現マニュアルシリーズ」

<定期刊行物> 「外国人留学生のための就職情報」、「諸外国留学情報」、「国際協力/JICA刊行物」

<全国地域国際化関係> 年報、各種ダイレクトリー、(財)自治体国際化協会が発行している冊子類、全国国際化協会発行の冊子類

<年鑑、統計、辞書、辞典>

<在住外国人向け情報> 「Lonely Planet Series」、「Statistical

Handbook of JAPAN」、「日本絵とき事典」

<海外旅行情報> 「地球の歩き方シリーズ」、「海外生活の手引き」以上のような刊行物、資料が閲覧可能です。お気軽にご利用下さい。

(社)北方圏センター 図書資料室  
利用時間 9:00~17:30  
休室日 土曜日、日曜日、国民の休日、年末年始

〈お問い合わせ〉  
社団法人 北方圏センター 調査研究出版部  
060-0003  
札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館 12階  
TEL.011-221-7840 FAX.011-221-7845  
URL <http://www.nrc.or.jp>  
Email [rhc@nrc.or.jp](mailto:rhc@nrc.or.jp)

